

今月のSDGs~4月「賢者は3コースから学ぶ」のSDGsゴールとターゲット~



4. 質の高い教育をみんなに
~全ての一人ひとりに、包括的で公平な、良質な教育を保証し、生涯にわたる教育機会を促進する~
- 4.7 2030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。あらゆるレベルにおいて、有効で説明責任のある透明性の高い公共機関を発展させる。

SDGsセミナーにて



SAKIGAKE

~例会のご報告とご案内~



■今、もう一度、拡大について考えよう■

会員拡大委員会 委員長 大高 幸也 君

水戸JCIのメンバー数は1993年の183名をピークに年々減少し続け、今年度の当初人数は59名となっていました。

このまま行ってしまうと3年後の2022年には、約30名ほどの人数で70周年を迎えなければならぬ可能性も決して低くはありません。

この、年々メンバー数が減少している現実と私たちは真摯に向き合い、JCIという組織の魅力を見つめなおす時期にきているのではないのでしょうか。

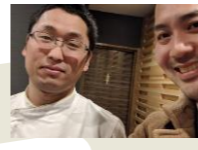
現在、水戸JCIシニアクラブの先輩方、他のLOMの理事長、拡大担当者をはじめとするメンバーが水戸JCIの拡大のサポートをしてくれています。

先輩方は水戸がそんなに人数が少なくなってきたので、ブロック内でも5番目になっている。周年を迎えるのに今のままではまずいな。シニアとしても頑張らなないとダメだな。他のLOMの方は水戸さんのメンバー数が減少してきているのであれば、自分たちも少しでも協力させてください。水戸さんの人数が減ってきてしまっているのは茨城ブロックとしてもマズいことではない。これは、自分が実際に先輩、他のLOMの理事長に言われた言葉です。水戸に知り合いの候補者がいるので一緒に行きましょう。と言ったのでわざわざ水戸まで来て候補者を紹介してくれた他のLOMの拡大委員長もいます。

先輩や他のLOMのメンバーがそこまで危機感をもってくれているのに、当事者の私たちがそれ以上に頑張らないでどうするんですか。

すでに拡大活動をしてくださっているとは思っていませんが、拡大は単年度で終わることのない継続事業です。来年度に引き継いでいくため、結果につながらなかったとしても、情報を共有するために活動状況を教えてください。

目標人数まで、あと22名です。残り5か月。今からでも決して遅くはありません。みなさまぜひ力を貸して下さい。よろしくお願いたします。



■例会報告■

総務広報委員会 委員 川辺 賢一 君
他 委員一同

3月例会第13回総会が3月14日、勝蔵会館にて、厳粛な雰囲気のもと開催されました。当日は多くのメンバーの皆様に加え、2018年度ご卒業の先輩OBの皆様にも多くご参加頂きましたこと、改めて深く感謝御礼申し上げます。

また昨年に引き続き、前年度入会メンバーにセレモニーを担当頂き、3回に渡る綿密なリハーサルのかいもあって、良い意味で緊張感のある総会の始まりを作れたのではないかと、同期メンバーながら誇らしく感じました。

参加推進にあたっては、委員会メンバーから直接会って、総会の意義や一人一人が持つ議決権の重要性をお伝え頂くと共に、委員会内での交流をいっそう深める機会として頂けたらとの思いから、各委員会ごとにスタンプラリーを用いた会社訪問にご協力を頂きました。

この度の総会を経て、前年度の全事業が成功裏に終了したことを確認し、また改めて前田理事長のもと一丸となって、水戸青年会議所の伝統を未来に繋いでいくことの責任と誇りを、深めることができましたのではないかと思います。次回9月は対外を迎える総会です。いっそう円滑な運営を心掛け、さらなる参加推進を目的として参りますので、引き続き、メンバー皆様のご協力を頂ければ幸いです。



委員会対抗スタンプラリーでは根本委員長始めとする70周年準備委員会が優勝となりました！皆様のご協力、誠にありがとうございました。

■次回例会案内■

70周年準備委員会 幹事 住谷 勇幸 君
他 委員一同

2019年度の4月例会は我々70周年準備委員会の担当例会、第二段となります。

ヘッドトレーナーとして、公益社団法人 船橋青年会議所 嶋田亮 君をお迎えいたします。我々が所属するJCIがどういふものであるかを正確に、かつ平等に知るためにJCIが管理する公式プログラムの3コースを受講する研修事業を行います。

本例会は三部構成とし、第一部はJCI Achieve(アチーブ)はLOMの意義や目的を、事例研究やディスカッションにより理解するコースです。第二部JCI Impact(インパクト)は行動する市民として、地域社会に積極的に貢献できるJCIメンバーのために向けられたコースです。第三部JCI Admin(アドミン)は新しくLOMの理事構成メンバーやリーダーを目指す方のためのLOMマネジメントコースです。

青年会議所の意義と、町への効果、組織のあり方など多くの事を学び、自己成長に繋がる良いプログラムになっています。1コースあたり3時間のプログラムになっておりますが、インプットとアウトプットを交互に繰り返しながら進行するので退屈な思いを抱く間もなく非常に有意義な時間を過ごせる内容となっております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 4例会 賢者は3コースから学ぶ
日時：4月13日 土曜日 9:50~20:30
9:20 受付開始
10:00 コース1 JCI Achieve
14:00 コース2 JCI Impact
17:15 コース3 JCI Admin
場所：勝蔵会館 水戸市梅香1丁目5-24
服装：カジュアル
懇親会：桜山公園 水戸市見川1
会費：3000円



■今月の先駆ける！出向者■

日本青年会議所JCI関係委員会 委員 大久保 惣太 君

3月9日から12日までの期間に台湾の台中にてセネターゴルフが開催され、関係委員会の一員として参加して参りました。主に会頭・副会頭のアテンド、会議の設営などの担いを委員長・副委員長の下、お手伝いさせて頂きました。

初日には各国の会頭が集まり、NOMの人数・会員拡大・事業の内容等を報告し合う会頭会議も開催され、日本JCI鎌田会頭が各国に向け報告を行って参りました。

また、最終日には委員長よりお時間を頂き、水戸JCIの姉妹LOMであります嘉義JCIとその姉妹LOMのキャンボリアJCIの方々と非公式ながら3LOM合同ディナーに招待して頂き、参加して参りました。嘉義JCIの皆様とASPACでの再会を誓い、そして水戸で開催される黄門祭りに訪問していただけるようにお願いして参りました。

6月には韓国の済州にてASPACが開催されます。私の所属する第一小委員会では登録の管理、本部団の設置、結団式・解団式を担当させて頂く予定です。

海外での開催に参加が難しい方も多いかとは思いますが、1日でも来て、見て、身をもって感じる事でしか得られない自己成長が必ずあるはずと私は思っております。外から日本を見る事で改めて日本の良さ、日本と各国との違いを感じる事の出来る機会でもあると思います。皆様のご参加を是非お待ちしております。

最後に今回の担いで空港までの送迎、温かい励ましのお言葉を頂きましたすべての方に感謝御礼申し上げます。ありがとうございました。

